

10 第9期計画の進捗状況

〔注〕数値未記載の指標は、計画値（目標値）をR8年度で設定している。

基本目標1 介護予防や生きがいづくりのために住民や多様な主体が関わって地域の資源が整備・維持・活用されている

- ▶ いきいき百歳体操の参加については、概ね計画値の水準となっています。引き続き、通いの場等への社会参加がフレイル予防に効果的であることを周知し、参加促進に取り組みます。
- ▶ また、介護支援ボランティアの活動実績は計画を上回っています。高齢者自身のボランティア活動が介護予防に効果的であることを周知し、より充実を図っていきます。

目標指標		R7年度	
		計画値	実績値
生きがいがあると感じている人の割合(※)	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
いきいき百歳体操の参加率		7%	6.4%
介護支援ボランティアの活動実績		107人	107人
地域での活動に週1回以上参加している人の割合(※)		—	—

※ 高齢者実態意向調査より

基本目標2 様々な生活上の困りごとを支え合いや助け合いで解決する仕組みをつくり活用されている

- ▶ 令和8年度の実績に基づき分析・効果検証を行います。

目標指標		R7年度	
		計画値	実績値
ひとり暮らし高齢者の現在の幸福度が7～10点（10点満点）の者の割合(※)		—	—
通いの場におけるボランティア回数（延べ回数・年間）		1,100回	754回
買い物ができない人の割合(※)	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—
公共交通機関を利用できる要支援者の割合(※)	一般高齢者	—	—
	要支援者	—	—

※ 高齢者実態意向調査より

基本目標 3 高齢者や家族が必要な医療・介護サービスを利用しながら望む場所で生活を継続している

▶ 令和 8 年度までの実績に基づき分析・効果検証を行います。

施設種別	第 9 期中(計画値)		R 7 年度(実績値)	
	整備数	末時点	整備数	末時点
特別養護老人ホーム	29床	2,725床	0床	2,706床
介護老人保健施設	0床	968床	0床	968床
介護医療院	0床	216床	0床	216床
認知症高齢者グループホーム	45床	717床	30床	684床
指定特定施設	29床	1,042床	0床	1,013床
小規模多機能型居宅介護事業所	2か所	23か所	▲1か所	19か所
看護小規模多機能型居宅介護事業所	2か所	9か所	0か所	7か所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3か所	12か所	0か所	9か所
離島等相当短期入所生活介護事業所	0床	5床	0床	5床

目標指標	R 7 年度	
	計画値	実績値
高齢者人口に対する《要支援 1・2 の認定者数の割合》	10.0%	10.4%
高齢者人口に対する《要介護 1・2 の認定者数の割合》	6.9%	7.4%
高齢者人口に対する《要介護 3～5 の認定者数の割合》	5.8%	6.6%
要介護 3 以上の人の在宅・居宅系サービスの受給率	3.5%	3.3%
地域包括支援センターが直営で担当した要支援者の要介護移行率	58.0%	54.4%

基本目標 4 介護人材を確保し、医療・介護をはじめとするサービスの提供が持続可能な状態である

▶ 令和 8 年度までの実績に基づき分析・効果検証を行います。

目標指標	R 7 年度	
	計画値	実績値
要介護 3 以上の人の在宅・居宅系サービスの受給率	3.5%	3.3%
総合事業訪問生活援助の利用実績（延べ件数）	300件	227件

基本目標 5 認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って生活を継続している

- ▶ 認知症サロンの活動や認知症サポーター養成講座については概ね計画値となっており、安心して暮らすことができる地域づくりにつながっていると考えられます。
- ▶ 軽度認知障害（MCI）の早期発見、支援とあわせて取り組みを継続していきます。

目標指標		R 7 年度	
		計画値	実績値
認知症サロンの参加者数（登録数）		3,150人	3,170人
認知症サロンのグループ数（登録数）		107	102
認知症サポーター養成講座の受講者数		55,000人	56,145人
市民後見人の登録者数		70人	23人
高齢者が週1回以上地域での活動に参加している割合(※)	ボランティア	—	—
	スポーツ関係	—	—
	趣味関係	—	—
	学習・教養サークル	—	—
	通いの場	—	—
	老人クラブ	—	—
	町内会・自治会	—	—
認知症の相談窓口を知っている人の割合(※)		—	—

※高齢者実態意向調査より